

第4学年1組 総合的な学習の時間

単元名：自然災害を知り、海田町を守ろう
～みんなの命 守り隊～

指導者 小川 美恵子・白石 絵美

児童の願い

昨年度の4年生の防災の取組を知り、自分たちも「みんなの命守り隊」として、さらにパワーアップした防災に取り組んでみたい。

ゴール

命を守るために、重要度が高く、汎用的で実用的な「マイ防災袋」を作り、「みんなの命守り隊」発表会を開いて家族や海田南小のみんなに伝える。

本単元で付けたい力

- 自然災害の恐ろしさや海田町の自然災害の危険性を知り、災害時に必要なことを調べる活動を通して、自然災害は様々な要因で起こり常に一定ではなく、正しい情報を得て、早目の備えや避難が必要であることが分かる。【知識及び技能】
- 調べた情報を比較分類しながら整理し、解決策を考え、みんなの命を守り隊発表会で分かりやすく伝えることができる。【思考力、判断力、表現力等】
- 防災意識を高めるために、どのような活動ができるか見通しや目的をもち、自分たちにできることを考え、主体的に課題解決をするとともに、学んだことを今後の生活に生かそうとしている。【学びに向かう力、人間性等】

学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	<ul style="list-style-type: none"> ・災害への取組について具体的にアイデアを出し、重要度が高く、汎用的で実用的な「マイ防災袋」を作ろうとしている。 ・多様な方法で課題解決に必要な情報を集めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害への取組についてアイデアを出し、重要度が高く、汎用的で実用的な「マイ防災袋」を作ろうとしている。 ・課題解決に必要な情報を集めようとしている。
【思考力】	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に必要なことを調べ、いろいろな見方や考え方で、収集した情報を比較したり関連付けたりしながら整理し、みんなの命を守るために自分たちにできる解決策を根拠を明確にして考え、他者の考えと比較することで自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害について調べ、収集した情報を比較したり関連付けたりしながら整理し、みんなの命を守るために自分たちにできる解決策を根拠を明確にして考えている。
【自己理解】	<ul style="list-style-type: none"> ・「マイ防災袋」作りの取組を通して、自分自身の成長やよさに気づき、防災についての課題意識をもち、今後の生活に生かそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「マイ防災袋」作りの取組を通して、自分自身の成長やよさに気づき、今後の生活に生かそうとしている。

「課題発見・解決学習」の過程(全30時間)

学 習 活 動	育成したい資質・能力
課題の設定①(1) —オリエンテーション— ○昨年度の4年生が総合的な学習の時間に取り組んだ内容を知らせ、自分たちも「みんなの命守り隊」として、さらにパワーアップした防災に取り組むという単元全体の大きな課題を設定する。 ・昨年度の4年生の取組を、写真を見ながら想起し、家族や海田南小のみんなの命を守るために、自分たちにできることをさらにパワーアップして取り組むという学習課題を設定する。	主体性
情報の収集①(4) ○自然災害について本やインターネットで調べ、災害の恐ろしさや災害時に命を守るために必要な情報を収集する。 ・自然災害の種類 ・自然災害が、なぜ起きるのか、起きたらどうなるのか、避難方法の3つの観点で調べる。	主体性
整理・分析①(2) ○自然災害(火山噴火、地震、津波、台風、洪水、土砂災害、少雨など)について調べたことを交流し、命を守るためには早めの避難や備えが必要であることに気付く。	
情報の収集②(2) ○広島県で一番起こりやすい土砂災害について、広島県土木建築局砂防課の方から話を聞き、土砂災害の恐ろしさや、災害時に命を守るために必要な情報を収集する。 ・土砂災害の種類、起きるしくみ、予防策を知る。 ・ハザードマップの確認・危険箇所の確認、避難場所の確認をする。	

<p>整理・分析②（１）</p> <p>○収集した情報から災害時に必要だと思うことを交流し、自分たちができることを考える。 ・正確な情報の収集、避難の仕方、防災袋の必要性に気付く。</p>	<p>思考力</p>
<p>課題の設定②（１）</p> <p>○災害が起きたときに必要なものを話し合い、どんな防災袋の中身にするかを考え、課題を設定する。 ・防災袋の中身について必要なものを話し合い、自分の家族に合う「マイ防災袋」を作るという課題を設定する。</p>	
<p>情報の収集③（１）</p> <p>○「マイ防災袋」に必要な情報を収集する。 ・本や新聞、インターネット、インタビューなどで情報を収集する。</p>	<p>主体性</p>
<p>整理・分析③（２）</p> <p>○収集した情報を整理し、「マイ防災袋」に必要なものを考える。 ・自分にとって必要であるという根拠を明確にして「マイ防災袋」に入れるものを考える。 ・防災袋作りには、家族構成（ペット）、年代、健康面など考えて、自分の家族に合う防災袋作りが必要であることに気付く。</p>	<p>思考力</p>
<p>夏季休業中</p> <p>○家族に合う「マイ防災袋」を作る。 ・夏季休業中に家族と話し合いながら、家族に合う「マイ防災袋」を作る。</p>	
<p>課題の設定③（２）</p> <p>○防災の取組で学んだことを、「みんなの命守り隊」発表会を開いて家族や海田南小のみんなに紹介するという課題を設定する。 ・教師が作った「マイ防災袋」を全体で見直し、必要なものを、座標軸を用いて重要度の高低で整理することで、自分が夏休みに作った「マイ防災袋」について見直す機会にする。 ・昨年度の４年生が紹介してくれた防災グッズを見直し、避難所ですぐ役立つ防災グッズにするには、身近さ、作りやすさ、汎用性、使いやすさ、軽量面などに着目すればよいことに気づく。 【本時②/②】</p>	<p>思考力</p>
<p>情報の収集④（４）</p> <p>○避難所ですぐ役立つ、重要度が高く、汎用的で実用的な「防災グッズ」にするための情報を収集する。 ・身近さ、作りやすさ、汎用性、使いやすさ、軽量面などに着目し、防災グッズ作りのための情報収集をする。</p>	<p>主体性</p>
<p>整理・分析④（１）</p> <p>○収集した情報を整理し、紹介する防災グッズを決める。 ・身近さ、作りやすさ、汎用性、使いやすさ、軽量面などに着目し、よりよい防災グッズを選ぶ。</p>	<p>思考力</p>
<p>まとめ・創造・表現①（１）</p> <p>○選んだ防災グッズを作る。 ・グループに分かれて、防災グッズを作る。</p>	<p>主体性</p>
<p>整理・分析⑤（５）</p> <p>○「みんなの命守り隊」発表会で家族や海田南小のみんなに紹介する準備をする。 ・どのような内容や方法で紹介するかを考え、準備をする。 ・リハーサルを行い、より分かりやすく紹介するためにどうすればよいか、５年生に見せてアドバイスをもらう。 ・リハーサルのアドバイスをもとに紹介の仕方を見直す。</p>	<p>主体性</p>
<p>まとめ・創造・表現②（２）</p> <p>○「みんなの命守り隊」発表会をする。 ・防災の取組で学んだ「命を守るために必要なこと」について発表する。 ・避難所ですぐ役立つ実用的な「防災グッズ」について知らせ、一緒に防災グッズ作りを体験する。</p>	<p>主体性</p>
<p>振り返り（１）</p> <p>学びのモニタリング</p> <p>○単元を振り返り、「マイ防災袋」作りの取り組みを通して、自分自身の学びや成長を振り返る。 ・今後の防災についての課題意識をもち、これから生活に生かしていきたいことについてまとめる。</p>	<p>自己理解</p>

